

平成29年10月11日

保護者様

川棚町立川棚小学校
校長 山口 厚

水難事故防止について協力をお願い

秋冷の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より、本校の教育活動にご理解ご支援いただきありがとうございます。でございます。

さて、暦の上では秋ですが、気温もまだまだ高く、子どもたちも水の冷たさが心地よい季節です。この季節一番恐れていることが水の事故です。

ここ川棚町は、自然に恵まれ、海にも川にも身近に接することができます。…ということは、水の事故にあう危険性が高いということです。

最近、地域の方から、川棚川の河原（中組地区）に下りて遊んでいた、壁を伝って移動したりして、一歩間違えば命に関わるような事故にあいそうな子がいるという連絡がありました。学校の方でも、該当児童だけでなく、中組地区および全学級でも指導いたしました。また、JA横の川に下りて魚とりをしていたり、海の方でも防波堤に上って遊んでいたという情報も入っています。

子どもたちが、安全で安心して生活できるよう、下記のことについて、ご家庭でもご指導をお願いいたします。

記

- 1 防波堤やテトラポットに近づかない。
- 2 子どもたちだけで、海や川の中に入って遊ばない。
- 3 子どもたちだけで、魚釣りに行かない。
- 4 河原に下りて行かない。

※ 川棚小学校の校区内には、JRの線路や踏切があり、列車に関わる事故やいたずらにつながる危険性があります。仮に、いたずらで置き石などをして、列車を止めてしまうようなことになれば、多くの人に迷惑をかけると同時に、数百万円以上の賠償金を請求されることもあります。「線路に近づかない！」ということもあわせてご指導をお願いいたします。

家庭数配布